

# 歴史不華鏡

92回

## 高知城跡北曲輪 きたぐるわ

### ―お城の北側の様子―

高知県文化財団埋蔵文化財センター  
専門調査員 徳平 涼子

長く高知に住んで高知城跡に行ったことがある人でも、高知城跡のある丘陵北側が江戸時代に城内であったことを知る人は少ないかもしれない。現在、高知警察本部などがある大坂山北側の平地部分は北曲輪と呼ばれ、江戸時代の絵図には「御作事場」「御米蔵」「御武具蔵」など藩の施設その北東には「北門」と「番所」が描かれている。さらに北側には堀としての役割を果たした江戸ノ川が流れている。

寛文年間の絵図では内堀の中で北曲輪北側の江戸ノ川の部分のみが石垣となっており、「はね」と呼ばれる護岸のための突出した石積みも描かれている。この「はね」は現存しており、高知城橋のもとで見ることができ、江戸ノ川は江戸時代の早い段階から浦戸湾と城下を結ぶ運河として利用され、北曲輪は城に物資を運び込むための重要な場所であったとみられる。

この北曲輪で行われたこれまでの発掘調査では、絵図に描かれていた江戸時代の溝跡などが確認された。



●高知城跡北曲輪で確認された溝跡



●三ツ葉柏文鬼瓦

か、明治七年の高知城を公園化した際の廃棄土坑も多数見つかった。廃棄土坑からは多量の瓦が出土し、藩主山内家の家紋である三ツ葉柏文の鬼瓦や陶器製の鯉瓦片も出土した。

また、平成十九年には高知城下町にはこれまでにないと言われていた古墳時代の遺構が確認され、非常に注目された。その後も高知城周辺の平地部分で、平安時代から室町時代にかけての大規模な溝跡などが確認され、江戸時代以前から高知城周辺が利用されていたことも分かってきており、「お城」以前の歴史が少しずつ明らかになってきている。

## 市長コラム

# 内和の外順

高知市長 岡崎誠也

## 新庁舎全庁オープン

2012年に新庁舎建設の基  
本方針を立ててから約8年間を  
かけて、この2月3日から  
総合庁舎としての新庁舎が動き  
始めました。

1階ロビーには県産材の杉を  
フローリングに加工して敷き詰  
めていきますので、明るく、木の  
香りに包まれた、お客さまを温  
かく包み込むフロアとなってい  
ます。また、県産の16種類の木  
材を活用して柱に組み込んでお  
り、内部の色彩も、市草の色の  
えんじ色を中心に統一感を出し  
ています。

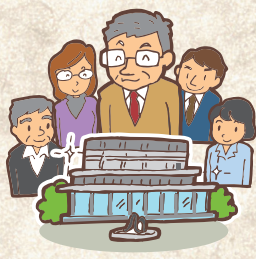
子育てに関します3階フロア  
には、子どもさんが遊ぶための  
キッズスペースも設けています。  
正面入り口を入り、階段を2  
階に進むと、2階フロアの東南  
のコーナーには「せんだんの木」  
と名付けられたレストランが  
オープンし、開庁日の11時から  
14時まで営業しており、「現代の  
名工」島田和幸シェフの監修に  
よる、土佐の食材をふんだんに  
使ったビュッフェ形式のランチ  
が提供され、多くのお客さまに

ご好評をいただいています。

新庁舎1階の北東には、コン  
ビニエンスストアがオープンし、  
高知商業高校生と(株)サンプラザ  
が共同開発した商品や、夢産地  
とさやま開発公社が生産してい  
るパンチの効いた「土佐山ジン  
ジャーエール」も販売するなど、  
特産品のPRにも支援をいただ  
いております。

私たちが大事にしなければな  
らないことは、市民の皆さんに、  
この新庁舎にふさわしいサービ  
スを提供していくことです。そ  
で、職員一同さらに努力してい  
ます。

この新庁舎は、災害時には総  
合あんしんセンターと共に、重  
要な防災拠点となり、災害対応  
には万全を期してまいります。  
で、よろしく願っています。



## 広告



### 私たちは、音を耳で聴き、脳で理解して聞き取ります。

～頭でスッキリ!! ストレスのない聞き取りをあなたへ～

まずはあなたのお悩みをお聞かせ下さい。



MT HA 安心の全国86店舗ネットワーク

## 新日本補聴器センター 高知店

試聴・貸出・調整メンテナンスは全て無料で承ります。

高知市北本町2丁目1番12号 駐車場有り(ホテル港屋第1パーキング内)

営業時間 午前9時～午後5時 定休日 日曜・祝日・第4土曜

TEL 088-885-5855

※木・金曜日留守の場合があるためご連絡下さい。ご相談により、時間外相談・訪問も承ります。

